

各 位

会社名 中央発條株式会社  
コード番号 5992 東証・名証第1部  
代表者 代表取締役社長 高江 暁  
問合せ先 総合企画部長 矢澤 文希  
TEL 052-624-8550

## トヨタ新型「MIRAI」向けサスペンション用ばね、水素タンク固定ばねを供給 ～クリーンで持続可能な低炭素社会の実現を目指して～

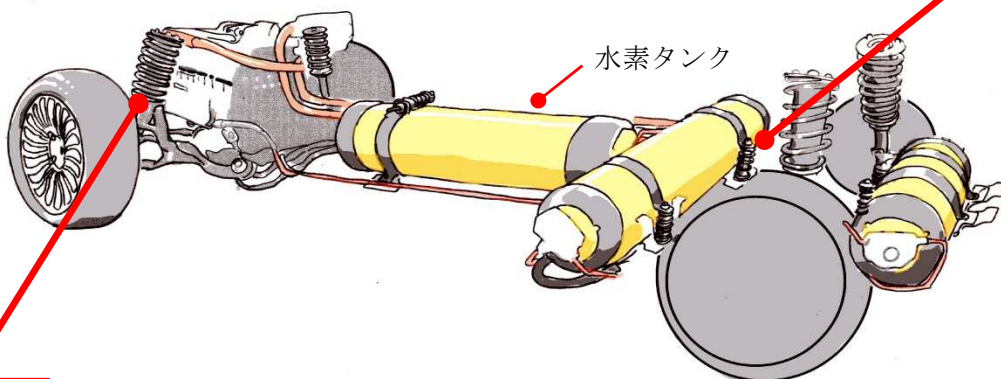


写真提供：トヨタ自動車株式会社

中央発條株式会社（本社：名古屋市緑区、代表取締役社長：高江暁）は、2020年12月9日に発売のトヨタ自動車株式会社のFCV（燃料電池車）新型「MIRAI」向けに、当社の「サスペンション用ばね」、「水素タンク固定用ばね」が継続採用および一部新規採用されましたので、お知らせ致します。

### ■水素タンク固定用ばね

高圧水素タンクと車体との締結部のジョイント部に使用される製品。水素は約70MPaの高圧縮状態でタンク内に貯蔵されており、その貯蔵された水素と空気中の酸素が反応して発電し、モーターを駆動させることによりFCVは走行。走行によるタンク内の水素の消費に伴う圧力低下によりタンク本体も収縮するが、これらのタンク収縮時でもタンクの締結帯が緩むことなく車体に保持される機能を担っている。ばねが常時締結状態で、負荷が加わった状態のため、「耐へたり特性」が求められ、この「耐へたり特性」を実現するため、材料の選定および製造工程に工夫を行っている。



### ■サスペンションばね

環境重視のFCVでありながらも高い操縦安定性と乗り心地を実現。また最大限の車室内スペースを確保するため、通常ばねよりもばね定数を柔らかくし、巻外径を小さくして巻数を増加するなど性能を追究した最適設計技術を施し、軽量化に貢献する独自高強度材料を用いた。さらに従来技術では困難であったばねの製造を実現する独自の環境に優しい高精度冷間ばね製造技術など、当社の技術を結集させた製品。



今後も企業理念の「創る技術を社会に活かす」ために、FCVの基幹部品を担うことにより、クリーンで持続可能な低炭素社会の実現に貢献して参ります。